



皆さまこんにちは。

今回はジャパニーズヘルプデスクヨーロッパよりお便りをお届けします。

ジャパニーズヘルプデスクヨーロッパはロンドンに拠点がありますので、まずはイギリスの情報をお届けしたいと思います。



●よく「ロンドンブリッジ」と間違えられてしまう「タワーブリッジ」です●(ロンドンブリッジはこの近くにありますが、すご〜く地味〜な橋です！)

皆さまは、イギリスの国民保険サービス(NHS)はご存じでしょうか？

2012年のロンドンオリンピックの開会式でもNHSの文字が華やかに輝いていたのを覚えている方がいらっしゃるかもしれません。

1948年、第二次世界大戦後にNHSは設立されました。

イギリスは戦勝国ではありましたが、第一次世界大戦から続く長き戦争で国は疲弊しており、戦後のイギリスは住宅や物資の不足が酷く、食べ物も配給制でした。

故エリザベス女王がそのNHS設立前年の1947年にご成婚された時も、ドレスは女王が自ら、少しずつ貯めた配給券で手に入れた布で縫われたほどです。

そんな時に誰もがお金の心配をする必要なく、医療にアクセスすることができるNHSが設立されたのは、今日に至るまでイギリスの誇りとなっています。

基本的に、処方薬費用を除いて医科や出産は全て無料です。

例えば、がんを患って大きな手術をしても、無痛分娩で出産をしても、透析や糖尿病などの定期的に発生する受診も、長く続くリハビリも、無料となります。

日本では3割負担といえども、やはり大きな手術をするとまとまった金額が必要となりますので、何かあったときの為に生命保険に入っている方は多いでしょう。

筆者は既にイギリスに住んで6年以上経ちますが、病院を受診後に「会計でお支払いをする必要がない」ということにいまだに慣れず、ついつい「帰っても、いいですよ？」と受付の人に訪ねてしまうことがあります。

前述の通り、処方薬費用はかかりますが、一律で金額が決まっています。

また、ピルや入院患者への処方薬は無料です。

その他、特定の病状を持つ人は医療免除証明書を申し込むと全ての処方薬が無料になります。

筆者の夫は甲状腺機能低下症を持っているので、甲状腺機能低下症の薬だけではなく、全ての処方薬が無料で提供されています。

そんな素晴らしい制度ですが、もちろん欠点もあります。

近年では財政不足や医療従事者不足が深刻な問題となっております。

また、日本のように気軽に自分で専門医を選んでかかることは、NHSではできません。

専門医への受診は、GP(一般家庭医)からの紹介が必要です。

GPへの予約もかなり待つことがあるため、風邪などの軽い症状の予約が1週間後に、ということはよくあることです。

また、筆者の夫の脚に問題が起きた時です。

若い頃に近所のGPへ行ったのですが、「大丈夫」の一言で帰されてしまいました。

その後何年か経ち、いよいよ歩行にも支障が出てきたので引っ越し先の新しいGPにかかると、「これはダメだ、専門医の受診が必要だ」ということで、ようやく専門医へ紹介して頂きました。

ところが、肝心の専門医の予約は3か月待ち。

3か月後に専門医を受診すると「これは、検査をする必要もないぐらいの明らかな症状で、早めに手術が必要だ」ということになったのですが、その日帰り手術も3か月待ちで、長い待ち時間の後ようやく静脈瘤の手術を受けることができたのでした。

命に係わる急性疾患でない場合は、順番が回ってくるまで長時間待たされることも多々あります。

歯科は無料ではなく診療内容によって金額が決まっています。

しかしながら、NHSで歯科を受診するにはまず歯科医院にNHS患者としての登録が必要となっています。

NHS患者として受診ができればプライベートに比べると費用は比較的抑えられますが、NHS患者を受け入れてくれる歯科医院が少ないのが現状です。

プライベートの医療機関を利用すれば、すぐに専門医にかかることや検査を受けることができます。

但し、NHSが無料である分、フランスやベルギー等の異なる医療制度を持つ周辺各国のプライベート医療に比べると、比較的高額であることもイギリスのプライベート医療の特徴となります。

メリットもデメリットもあるNHSですが、良い制度であることは間違いありません。

例えば保険でカバーされないものを、NHSで診て頂くことも可能です。皆さまもぜひ併用してみてくださいね！

※但し、滞在資格や査証の種類によってはNHSでも費用を請求されることがあります。その時にはかなり高額な費用がかかる場合がございますので、ご注意ください。

ジャパニーズヘルプデスクヨーロッパでは、たくさんの言語があるヨーロッパ、中東、アフリカ各地で通訳サービスを提供しております。皆さま、通訳をご入用の際は是非ご連絡ください！

【JAPANESE HELP DESK EUROPE】

TEL：+44-(0)20-8604-0172

メール：jhduk@prestigein.com

営業時間：月曜～金曜 英国時間朝9時～夕方5時 (英国イングランドの祝日を除く)

対応可能言語：英語/フランス語/イタリア語/スペイン語/オランダ語/ドイツ語/ポルトガル語/ハンガリー語/
トルコ語/スロバキア語 など (続々拡大中！)



海を渡って頑張るあなたが安心して活躍できるように。
海外進出企業向け3in1医療サポート ヘルスケアプログラム

企業向けサービス

赴任者さまが**海外の病院**で治療を受けた場合
日本の健康保険の請求が可能です。

- 24時間日本語対応
- キャッシュレス受診
- 医療費請求サポート
- 緊急搬送サービス
- 医療相談

など充実!

プレステージ・インターナショナル ヘルスケアプログラム

[詳しくはこちら](#)